

慢性期病態別患者分類(試案) 2010.10.14

大分類	中分類							
難病	スモン							
	特定疾患治療対象疾病(スモンを除く)							
悪性腫瘍 (白血病、悪性リンパ腫等は悪性腫瘍に含む)	術後1ヶ月以内の入院(入院後1ヶ月間は)	化学療法治療中	末期状態(多発性転移等)	麻薬使用中				
	術後2ヶ月以内の入院(入院後1ヶ月間は、以後は)		悪性疾患に伴う不正出血等処置を伴う状態		術後1ヶ月以内の入院(入院後2ヶ月目の1ヶ月間)			
神経障害	脊髄損傷(完全麻痺)	脳卒中発作発症(1ヶ月間)						
	脊髄損傷(不全麻痺)	意識障害(JCS -30以上)	摂食嚥下障害(嚥下訓練施行者)	高次脳機能障害				
精神障害	BPSD(1W)							
	認知症(以上)	統合失調症(投薬中)	うつ病(治療中)	せん妄(治療中)(1W)				
感染症	敗血症	重症肺炎	多剤耐性感染症(隔離状態)	体腔内膿瘍(胸腔・腹腔等)				
	肺炎	発熱(38以上、かつCRP 5mg/dl)(2W)	インフルエンザ/ロウウイルス(2W)	その他の病原微生物による感染症(2W)	慢性特異性炎症等の治療中(肺結核等)			
栄養障害	ALB2.5以下(2ヶ月間)							
	ALB3.0以下(1ヶ月間)							
代謝異常	糖尿病性昏睡(1ヶ月間)	糖尿病	電解質異常	脱水	BUN50mg/dl以上かつ(BUN/CRE30以上)(2W)			
	血糖頻回測定		Na(150以上、130以下)またはK(6.0以上、3.0以下)(1W)	BUN50mg/dl未満かつ(BUN/CRE30未満)(1W)				
循環器	心筋梗塞発作発症(1ヶ月間)	術後 循環器疾患術後(術後1ヶ月以内の入院で1ヶ月間)	心不全	不整脈	高血圧	腎不全		
		術後 循環器疾患術後(術後2ヶ月以内の入院で1ヶ月間)	胸水・腹水・心嚢液貯留で治療中	高度非代償性心不全(BNP 1000pg/ml以上)	危険不整脈(頻脈・徐脈不整脈の治療中)	悪性高血圧	人工血液透析中	CKD病期ステージ4、5(透析不能例等)
呼吸器	人工呼吸器を使用	呼吸器疾患術後(術後1ヶ月以内の入院で1ヶ月間)	喘息重症発作(1W)	嗜血(2W)	酸素投与(SpO2 90%以下又はPaO2 60%以下)			
	気管切開	呼吸器疾患術後(術後2ヶ月以内の入院で1ヶ月間)	COPD					
消化器	急性腹症(急性胆嚢炎・急性膵炎他)	イレウスの状態	肝不全	消化器疾患術後(術後1ヶ月以内の入院で1ヶ月間)	肝不全(Child-Pugh分類C)	中心静脈栄養		
		消化管出血(吐血・下血等)(2W)	消化器疾患術後(術後2ヶ月以内の入院で1ヶ月間)	肝不全(Child-Pugh分類B)				
皮膚・軟部組織	褥瘡 度以上	広範囲皮膚疾患(熱傷含む)		外傷(ドレーン法または胸腔若しくは腹腔の洗浄)				
	褥瘡 ~ 度	中範囲皮膚疾患(熱傷含む)	皮膚外傷・創傷・皮膚壊疽	外傷(人工肛門、膀胱瘻等)	疥癬	水疱・膿疱・炎症性角化炎等		
リハビリ	脳血管障害発症1ヶ月以内(入院して1ヶ月間)	四肢および体幹骨折発症(1ヶ月間)						
	脳血管障害発症2ヶ月以内(入院して1ヶ月間)	四肢および体幹骨折1ヶ月以内(入院して1ヶ月間)	廃用症候群発症1ヶ月以内(入院して1ヶ月間)	心血管大血管リハビリ開始1ヶ月間	呼吸器リハビリ開始1ヶ月間			
その他	血液疾患	免疫疾患						
	凝固系機能不全(DIC)	高度貧血(Hb7g/ml以下)	関節リウマチ等の膠原病等で治療中(難病を)					

**\*いずれも適正な治療をしている場合に算定可能。**

**急性発症は1週間程度の短期治療計画の作成、その他の場合でも最低1ヶ月に1回の診療計画書の作成とそのモニタリングを行うことが条件となる。**